

SSMオンプレミスでのSLPデバイスの追加

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するために自身で次のアクションを実行する際に役立ちます。お客様やパートナーがこの手順に従って問題を解決した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でサービスリクエストをオープンして解決してください。ライセンスサポートチーム以外の社内シスコリソースを使用している場合は、これらの操作を自分で行わないでください。

Q: SSMオンプレミスアプリケーションと通信するSLPデバイスを制御するにはどうすればよいですか。

A: SSMオンプレミスアプリケーションと通信するSLPデバイスを制御または制限するには、次の手順を実行します。

手順1:SSMをオンプレミスで開きます。

ステップ2:管理ワークスペース>設定> CSLUに移動します。

ステップ3:Validate devices Offトグルボタンを切り替えて、Validate devices Onにします。

ステップ4:Saveをクリックします。

ステップ5:SSMオンプレミスアプリケーションと通信するために必要なSLPデバイスを追加するには、[Licensing Workspace] > [Smart Licensing] > [Inventory] > [SL Using Policy]に移動します。

手順6:デバイスを追加します。Add Single Productをクリックして、デバイスを1つずつ追加するか、Export/Import Allをクリックして製品インスタンスリストをインポートするかを選択できます。

これで、SL Using Policyページで追加したデバイスだけがSSMオンプレミスアプリケーションと通信できるようになりました。



注:SSMオンプレミスへのデバイスの操作と通信を簡単にするために、Validate deviceオプションはデフォルトでオフになっています。

トラブルシューティング：

このプロセスで対処できない問題が発生した場合、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)（登録ユーザ専用）のライセンスケースをオープンしてください。

このドキュメントの内容についてのご意見は、[ここ](#)から送信してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。